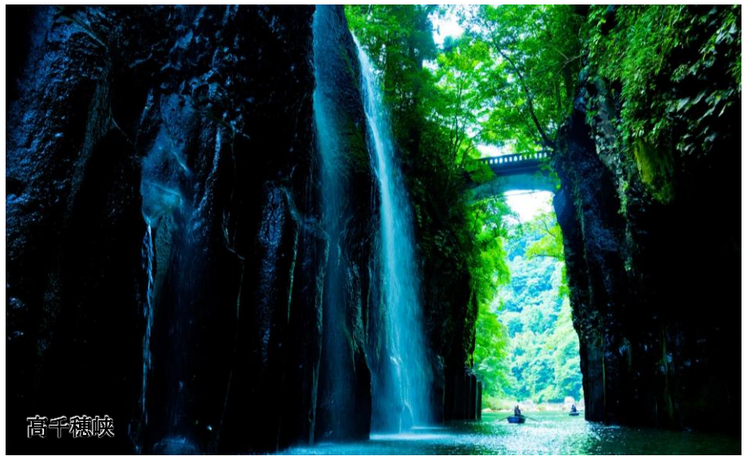
天孫降臨伝説の里・宮崎県周遊の旅　　千歳発着6日間 ㈱世界紀行

「神話のふるさと」秋の宮崎・古代日向（ひむか）の旅

ご旅行代金とご旅行期間
2023年10月12日(木)発～10月17日(火)着…¥298,000　お一人部屋利用追加料金 ¥49,000


高千穂峡

天岩戸神社

飫肥

高千穂の里と霧島・高千穂の峯の二つの天孫降臨伝説の地をはじめとして、海幸彦山幸彦伝説、神武東征、天の岩戸伝説など神話と歴史のロマンを宮崎に訪ねます。

鵜戸神宮

はにわ園

国見ヶ丘からの雲海(イメージ)

国見ヶ丘の雲海

神武天皇の御孫にあたる健盤竜命(タケイワタツノミコト)が筑紫の国(九州)統治の命を受け、下日向県を経て阿蘇に向かう途中、ここで四方を望まれました。これにより『国見ヶ丘』と呼ばれるようになりました。 東に五ヶ瀬川清流に沿って高千穂盆地、西には阿蘇外輪山や五岳、北には九州の尾根・祖母山の連峰がそびえ、南には二上山に続く椎葉の山々が連なっています。標高513mの国見ヶ丘は高千穂の雲海の名所としても知られております。

雲海が発生しやすいのは秋(9月～11月)の早朝です。昼と夜の気温差が大きく、湿度等があることが条件となります。冬場は気温が低すぎて雲海はでません。本格的な素晴らしい雲海が見られるのは、年に数回程度と言われておりますが、秋はそれに準ずるものを眺めるチャンスが多くなります。

ご利用予定ホテル

■日南海岸/青島サンクマール、ANA ホリデイ・イン・リゾート
■霧島温泉/霧島ロイヤルホテル、霧島観光ホテル
■宮　崎/宮崎観光ホテル、JR 九州ホテル宮崎、ホテルルートイン
■高　千　穂/ソレスト高千穂 ※上記ホテル又は同等クラスとなります。

日南海岸

ご旅行条件

■募集人員/12名様定員
■最少催行人員/8名様
■全食事付/朝食5回・昼食4回・夕食5回
（昼食・夕食はお座敷になる場合ございます。予めご了承ください）
■千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
※日本各地から出発して、羽田もしくは宮崎空港にて合流するプランも承ります。
※スーツケース無料託送サービス
［ご自宅～ホテル、空港～ご自宅］
※当ツアーは事前購入割引運賃利用商品となりますので、予約時からキャンセル料が発生する場合がございます。

ご利用バス会社

宮崎交通、高崎観光バス、ウエルネス都城観光バス、みやざき高山観光バス、 延陵観光、三和交通、日の出交通、永峰観光バス、美登観光バス、ハッコートラベル
※バスはお一人様
2席利用です。

	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1		スーツケース無料託送サービス　ご自宅～ホテル
	千　歳	■午前、千歳空港より全日空にて、羽田空港で乗継ぎ、南九州の宮崎空港へ[09:30発]。
	宮　崎	■着後[13:50着]、専用バスにて、国の天然記念物で『鬼の洗濯板』と呼ばれる波状岩で知られる青島へ。島の中にあって、海幸山幸神話に因み、1200年以上も前からあると伝わる青島神社を観光します。彦火火出見命(山幸彦)と豊玉姫命の夫婦神を祭るため、縁結びにご利益があるといわれています。
	青　島	
	日南海岸	■夕食は、旬の宮崎イセエビです。　×・×・○[日南海岸泊]
2	日南海岸	■午前、専用バスにて、日南海岸を南下し、日向灘に面した自然の洞窟の中に朱塗りの本殿が建ち、神武天皇の父・鵜葺草葺不合命を主祭神に祀る鵜戸神宮の観光へ。断崖下の美しい社殿をご覧いただきます。
	鵜　戸	
	飫　肥	■その後、かつて伊東氏五万一千石の城下町として栄え、『九州の小京都』ともよばれる飫肥へ。碁盤の目状に整備された町中に、古い石垣や武家屋敷が見られる「城下町の風情と情緒のある町」です。『日本100名城』にも選ばれている飫肥城の大手門や商人通り、武家屋敷通りなどへご案内します。大手門を下って商家資料館に向かう途中の脇道では、澄んだ水の中を泳ぐ、放流された鯉が見られます。
		■午後、『日本の滝100選』にも選ばれている庄内川上流の幅40mの大滝・関之尾の滝へご案内いたします。滝の前にはつり橋がかけられ、滝を間近にご覧いただけます。
	霧　島	■その後、鹿児島県に入り、老杉が茂り荘厳な雰囲気の霧島神宮の見学へ。6世紀に造られ、瓊々杵尊(ニニギノミコト)を祀っている古社です。天照大神は孫である瓊々杵尊にこの国を治めよと命じ、瓊々杵尊は三種の神器を譲り受け、7人のお供の神と1人の道案内の神と共に高千穂の峰に降りたという天孫降臨の神話に由来しています。
	霧島温泉	■夕食には名物の黒豚をお召し上がりください。　○・○・○[霧島温泉泊]
3	霧島温泉	■午前、古事記・日本書紀にも登場する天孫降臨の地・高千穂峰を眺めながら、霧島48湖のうち最大の大きさを誇り、4200年前の一回の噴火によってできた噴火口に湧水が流れ込んで生まれた火口湖・御池へ。
	小　林	■昼食には『小林地鶏の里』にて地鶏料理をお召し上がりください。
	綾	■午後、綾川渓谷に架かる高さ142m、全長250mの吊橋で、遊歩橋としては世界一の高さとされる綾の照葉大吊橋や、綾の手紬染織工房にご案内します。
	宮　崎	■夕刻、宮崎市内へ。
		■ご夕食は宮崎の食材を使ったイタリアンです。　○・○・○[宮崎泊]
4	宮　崎	■午前、神武天皇とその父母を祀る宮崎神宮に参拝します。広大な森に囲まれ、社殿は狭野杉で造られています。神武東征以前は、ここに都が置かれていたとも言われています。
		■また、宮崎の隠れ名物で、可愛らしいはにわが 400 体並ぶ「はにわ園」にもご案内いたします。
	西都原	■その後、宮内庁の御陵墓参考地の男狭穂塚と女狭穂塚の二基の古墳を中心に、311基の古墳が標高約70m小高い台地に点在する西都原古墳群の見学へ。遊歩道から円墳・前方後円墳・方形墳・帆立貝式古墳・地下式古墳など各様式の古墳が眺められます。 文化庁による第一号の『風土記の丘』です。
		■昼食には、新鮮な海の幸をお楽しみください。
	日　向	■午後、日向灘に突き出た日本最大級の柱状節理の断崖絶壁が続く日向岬を観光します。一番の見どころは馬ケ背展望所から望む断崖絶壁で、高さが70mもあり、そこからの迫力ある眺めは圧巻です。馬ケ背の絶壁の間には、幅10m、奥行200mの海水路ができ、白い荒波が豪快に切り込んできます。岬の突端にある展望所まで馬の背のような遊歩道を進むと、突端からは180度以上のパノラマで海が広がり、弧を描く美しい水平線が眺められます。巨大な岩礁が十字に切り裂かれたクルスの海の眺望もお楽しみください。
	美々津	■その後、神武天皇東征の際の出航の地として知られる美々津へもご案内します。美々津は、江戸時代には高鍋藩の重要な港として海上交通の要地として栄え、中町には現在も「美々津千軒」と称された当時の町並みがよく残されています。瀬戸内船運の西端にあたるため、上方風の商家、水運業者の家、漁家が連なり、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。
		■夕刻、専用バスにて、神々の里・高千穂へ。
	高千穂	■夜、ご希望の方は高千穂神社の境内で行われる高千穂神楽へご案内します(実費)。
		≪『天孫降臨の地』高千穂に連泊です≫　○・○・○[高千穂泊]
5	高千穂	■早朝、国見ヶ丘にバスで登ります。幸運に恵まれれば、高千穂の雲海を鑑賞できるチャンスです(注)。
	(国見ヶ丘)	■午前、天照大神が隠れた天岩戸(洞窟)を御神体として祀る天岩戸神社(禁足地の天岩戸は神社から見下ろせる渓谷の中腹にあります)と天岩戸から天照大神を外へ導こうと八百万の神々が集った天安河原、三代実録第一巻(858年)にも記述がある、高千穂八十八社の総社・高千穂神社を観光します。
	[あまてらす鉄道]	■高千穂あまてらす鉄道にも乗車します。30分の絶景の旅をお楽しみください。
		■また、高千穂道の駅でのショッピングもお楽しみください。
		■昼食は『あららぎの茶屋』にて。
	(高千穂峡)	■午後、阿蘇山系の溶岩台地が浸食してできた高千穂峡へご案内いたします。高千穂峡の川幅が狭まった部分に流れ落ちる落差17mの『日本の滝100選』真名井の滝と柱状節理の織り成す五ヶ瀬川渓谷の美しさに心が洗われます。特に神秘的な水の色が印象的です。自然と神話を一体として感じてください。国の天然記念物に指定されています。
		■夕食は日本一と称される高千穂牛のステーキをお召し上がりください。　○・○・○[高千穂泊]
6	高千穂/熊本	■午前、専用バスにて、熊本空港へ。着後、全日空にて、羽田空港を経由し、千歳へ[13:10発]。
	羽　田	■夕刻、千歳空港到着後、解散[17:30着]。
	千　歳	スーツケース無料託送サービス　空港～ご自宅　○・×・×

※現地の都合によりスケジュールが変更されたり、入場見学できない場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになられるよう万全の手配努力を致します。
※表記の「○」はそれぞれ「朝食・昼食・夕食」を示します。×印の食事は含まれておりません。
(注)雲海は自然現象のため、ご覧いただけない場合がございます。予めお含みおきください。

南極 ヨーロッパ アジア 中東・南米 国内 その他